



## 2025年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年1月28日

上場会社名 株式会社テセック 上場取引所 東  
コード番号 6337 URL <https://www.tesec.co.jp>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 田中 賢治  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 戸田 雄介 TEL 042-566-1111  
配当支払開始予定日 —  
決算補足説明資料作成の有無：無  
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2025年3月期第3四半期の連結業績（2024年4月1日～2024年12月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	4,268	△34.0	370	△69.4	581	△61.1	419	△59.9
2024年3月期第3四半期	6,471	△2.1	1,211	△28.1	1,494	△26.3	1,048	△36.8

(注) 包括利益 2025年3月期第3四半期 284百万円 (△79.3%) 2024年3月期第3四半期 1,375百万円 (△19.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	75.87	—
2024年3月期第3四半期	187.72	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期第3四半期	15,954	14,396	90.2	2,598.69
2024年3月期	16,161	14,477	89.6	2,617.62

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 14,395百万円 2024年3月期 14,476百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	0.00	—	70.00	70.00
2025年3月期	—	0.00	—		
2025年3月期（予想）				70.00	70.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,700	△33.9	480	△72.3	780	△63.5	520	△65.7	93.87

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

詳細につきましては、本日（2025年1月28日）公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年3月期3Q	5,778,695株	2024年3月期	5,778,695株
② 期末自己株式数	2025年3月期3Q	239,342株	2024年3月期	248,342株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2025年3月期3Q	5,535,622株	2024年3月期3Q	5,583,062株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(セグメント情報等の注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	7
3. その他 .....	8
受注及び販売の状況 .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### （1）経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、大統領選を迎えた米国では景気は堅調に推移しましたが、インフレ鈍化を背景に利下げが実施されました。欧州では景気失速懸念から利下げが開始され、中国では政府債務の増加と不動産市況の低迷により内需が低迷し、景気対策が打ち出されました。日本では、賃上げや歴史的な円安進行が焦点となり、追加の利上げが実施されました。

半導体業界におきましては、GPUやHBM(High Bandwidth Memory)をはじめとするAI向けの需要は好調に推移しましたが、産業機器向けは在庫調整が長期化し、パワー半導体を含む車載向けもEV需要減速の影響を受けたことから、一部顧客から出荷延期の要請を受けるなど、半導体メーカーの投資意欲は抑制傾向で推移しました。

このような状況のなか、顧客ニーズに応える製品の開発・改良に注力するとともに、パワーデバイス用テストやMAPハンドラ、自重ハンドラなどを軸として、国内外の展示会参加やトップセールスによる販売活動を展開しました。生産面では、電子部品等の部材調達難が解消するなか、人材採用や一部主力モデルの計画生産など、供給能力の適正化に向けた取り組みを推進しました。また、より包括的で迅速なテストソリューションの提供を可能とするため、協業先である国内テストメーカーを株式取得により子会社化しました。

以上の結果、受注高は26億78百万円（前年同期比51.2%減）、売上高は42億68百万円（同34.0%減）、第3四半期末受注残高は29億20百万円となりました。製品別売上高は、ハンドラ13億31百万円（同57.6%減）、テスト20億54百万円（同9.6%減）、パーツ等8億81百万円（同16.7%減）となりました。

損益面は、売上が3割減となり売上総利益が大きく減少したことから、営業利益は3億70百万円（同69.4%減）、経常利益は5億81百万円（同61.1%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は4億19百万円（同59.9%減）となりました。

### （2）財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、子会社の取得に伴い土地が増加したほか、投資有価証券やソフトウェア仮勘定が増加した一方、棚卸資産や現金及び預金が減少したことなどから、前連結会計年度末に比べ2億6百万円減少し、159億54百万円となりました。

負債は、子会社の取得に伴い長期借入金などが増加した一方、未払法人税等が減少したことなどから、前連結会計年度末に比べ1億25百万円減少し、15億58百万円となりました。

純資産は、その他有価証券評価差額金が減少したことなどから、前連結会計年度末に比べ81百万円減少し、143億96百万円となりました。

なお、当第3四半期連結累計期間の子会社株式取得に伴い取得した資産及び引き受けた負債につきましては、当第3四半期連結会計期間末において取得原価の配分が完了していないため、その後の損益を認識含め、現時点で入手可能な情報に基づき暫定的に算定をしております。

### （3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

#### ①業績予想の修正について

上記のとおり、半導体市況の悪化に伴う出荷延期の影響があるものの、円安による増収効果により、売上高は概ね計画通りに推移しております。一方、損益面では、部材価格高騰の正常化や、技術動向を踏まえた開発計画の変更が想定に対する上振れ要因となったことから、営業利益を4億80百万円に修正いたします。また、外貨建て資産の評価に係る為替差益の発生などにより、経常利益は7億80百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は5億20百万円にそれぞれ修正いたします。

なお、第4四半期会計期間（2025年1月1日～2025年3月31日）における想定レートは150円、為替感応度は、営業利益ベースで1円安に対し5百万円程度の利益増を見込んでおります。

詳細につきましては、本日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

#### ②利益配分に関する基本方針

当社は、株主の皆様への利益還元を経営の重要課題の一つとして認識しており、配当につきましては業績推移等を総合的に勘案しつつ、安定的な配当の継続を基本方針としております。この基本方針の下、中期経営計画「Enjoy2.0」では、事業環境の継続を前提に、総還元性向35%を目安とした株主還元策を掲げておりましたが、2024年10月29日公表のとおり、通期の業績予想が想定を大きく下回ることから、当期の期末配当につきましては、より安定した配当を実施する方針に転換いたしました。

また、事業の特性上、今後も一定の業績変動が想定されることから、株主の皆様安心して長期保有いただけるよう、2025年5月に公表予定の次期中期計画では、DOE（純資産配当率）を目安に、業績変動があっても安定的な株主還元を実現する方針といたします。なお、自社株買いにつきましては、資金状況や株価の動向等を踏まえ、引き続き機動的に実施する方針としております。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,858	3,434
受取手形及び売掛金	1,982	2,190
電子記録債権	438	230
有価証券	832	776
製品	202	232
仕掛品	2,693	2,225
原材料	822	824
未収消費税等	256	38
その他	124	235
貸倒引当金	△2	△6
流動資産合計	11,208	10,181
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,506	2,543
減価償却累計額	△2,225	△2,239
建物及び構築物 (純額)	280	304
機械装置及び運搬具	122	124
減価償却累計額	△109	△113
機械装置及び運搬具 (純額)	12	10
工具、器具及び備品	724	708
減価償却累計額	△646	△631
工具、器具及び備品 (純額)	77	77
土地	1,134	1,441
建設仮勘定	—	12
有形固定資産合計	1,506	1,845
無形固定資産		
ソフトウェア	15	12
ソフトウェア仮勘定	179	331
技術関連資産	234	197
その他	1	2
無形固定資産合計	430	544
投資その他の資産		
投資有価証券	2,618	2,986
退職給付に係る資産	173	186
繰延税金資産	2	2
保険積立金	207	187
その他	19	19
貸倒引当金	△4	—
投資その他の資産合計	3,016	3,383
固定資産合計	4,952	5,773
資産合計	16,161	15,954

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	151	118
未払金	215	198
未払費用	140	134
契約負債	208	187
短期借入金	—	40
1年内返済予定の長期借入金	—	49
未払法人税等	320	19
賞与引当金	194	90
製品保証引当金	79	47
修繕引当金	0	28
その他	58	104
流動負債合計	1,368	1,017
固定負債		
長期借入金	—	287
退職給付に係る負債	—	21
長期未払金	1	—
繰延税金負債	309	228
その他	4	4
固定負債合計	315	540
負債合計	1,683	1,558
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,521	2,521
資本剰余金	3,381	3,382
利益剰余金	7,939	7,971
自己株式	△540	△521
株主資本合計	13,301	13,355
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,104	896
為替換算調整勘定	70	143
その他の包括利益累計額合計	1,175	1,039
非支配株主持分	1	1
純資産合計	14,477	14,396
負債純資産合計	16,161	15,954

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
売上高	6,471	4,268
売上原価	3,619	2,541
売上総利益	2,852	1,727
販売費及び一般管理費		
販売手数料	250	91
荷造運搬費	47	30
役員報酬	109	113
株式報酬費用	15	15
給料手当及び賞与	378	341
法定福利費	54	49
賞与引当金繰入額	43	41
修繕引当金繰入額	△0	—
減価償却費	13	16
研究開発費	343	266
貸倒引当金繰入額	0	6
その他	384	383
販売費及び一般管理費合計	1,640	1,357
営業利益	1,211	370
営業外収益		
受取利息	45	58
受取配当金	28	31
投資有価証券売却益	0	1
有価証券償還益	13	36
為替差益	186	81
その他	16	9
営業外収益合計	291	218
営業外費用		
保険解約損	3	2
支払手数料	2	3
その他	2	1
営業外費用合計	8	7
経常利益	1,494	581
特別利益		
投資有価証券売却益	3	—
負ののれん発生益	—	20
特別利益合計	3	20
税金等調整前四半期純利益	1,498	602
法人税、住民税及び事業税	326	160
法人税等調整額	123	21
法人税等合計	450	182
四半期純利益	1,048	420
非支配株主に帰属する四半期純利益	0	0
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,048	419

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
四半期純利益	1,048	420
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	256	△208
為替換算調整勘定	71	73
その他の包括利益合計	327	△135
四半期包括利益	1,375	284
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,375	284
非支配株主に係る四半期包括利益	0	0



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

当社グループは、半導体検査装置の製造・販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
減価償却費	40百万円	84百万円

3. その他

受注及び販売の状況

(1) 受注実績

	当第3四半期連結会計期間 (自 2024年10月1日 至 2024年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	
	金額 (百万円)	対前年同期増減率 (%)	金額 (百万円)	対前年同期増減率 (%)
ハンドラ	213	△28.3	649	△63.4
テスト	221	△58.9	1,183	△55.6
パーツ等	299	20.3	845	△19.1
合計	735	△32.4	2,678	△51.2

(注) 金額は販売価格によっております。

(2) 受注残高

	当第3四半期連結会計期間末 (2024年12月31日)	
	金額 (百万円)	対前年同期増減率 (%)
ハンドラ	556	△62.6
テスト	2,068	△35.8
パーツ等	295	△14.6
合計	2,920	△42.2

(注) 1. 金額は販売価格によっております。

2. 当第3四半期連結累計期間において連結の範囲に含めた、嶺光音電機株式会社の受注残高(テスト195百万円)を含んでおります。

(3) 販売実績

	当第3四半期連結会計期間 (自 2024年10月1日 至 2024年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	
	金額 (百万円)	対前年同期増減率 (%)	金額 (百万円)	対前年同期増減率 (%)
ハンドラ	747	△10.6	1,331	△57.6
テスト	513	△48.0	2,054	△9.6
パーツ等	400	9.4	881	△16.7
合計	1,660	△24.1	4,268	△34.0

(注) 金額は販売価格によっております。